

エコラジTV

RAD-1SFAM

取扱説明書



- ◎ この度は、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
- ◎ 本製品は日本国内専用です。
- ◎ ワンセグの視聴地域以外では、ワンセグテレビを楽しむことはできません。
また、ワンセグ放送はワンセグ放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、
本製品を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。
予めご了承ください。
- ◎ 液晶画面が小さい携帯端末の放送サービスのため、画質が粗く感じられたり、
映像の動きがなめらかでないことがあります。
- ◎ 本製品の特性上、モニターの映像が細長く見える場合があります。
- ◎ ボタン操作を連続で行った場合、ごくまれにボタン操作ができなくなる場合があります。
ボタンを押しても反応がない場合は、一度電源を切り、再度電源を入れ直してご使用ください。
- ◎ 長期間使用していない場合は、ACアダプターで約4時間ほど充電させてからご使用ください。
もしくは、手回しハンドルで約10分間回してご使用ください。

お読みになった後は、いつでも本書を見られる場所に大切に保管してください。

保証書付

* 製品保証書は取扱説明書最終ページについています。

お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。

目次

目次	1
安全上のご注意	2
取り扱い上のご注意①②③④	3,4,5,6
付属品の内容	7
本体名部の名称①②	8,9
本機の特徴/お手入れの仕方	10
電源状態について	11
電源の準備	12
単4形乾電池(別売)で使う	13
ACアダプターで使う	14
携帯電話を充電する	15
基本操作【ワンセグテレビ】①②③スキャン	16,17,18
ワンセグ受信時の注意	19
モード切替	20
基本操作【FM・AMラジオ】①②③スキャン	21,22,23
基本操作【FM・AMラジオ】④チャンネル登録	24
基本操作【FM・AMラジオ】⑤チャンネル削除	25
基本操作【FM・AMラジオ】⑥	26
基本操作【FM・AMラジオ】⑦	27
製品の初期化	28
【FM・AMラジオ】の受信について	29
LEDライトの点灯方法	30
イヤホンで聴くには	31
故障かなと思った時は	32,33
製品仕様	34
製品仕様【使用時間について】	35
保証規定	36
製品保証書	37

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人自身や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。以下の表示・記号・説明をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項をお守りください。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用者や他の人々への危害や財産等の損害を未然に防止するため、さまざまな注意事項を表示しています。
内容をよく理解して、本文をお読みください。



警告

この表示は、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示は、人が怪我をしたり物的損害などが発生する可能性が想定される内容です。



禁止

この表示は、してはいけない「禁止」事項です。



強制

この表示は、必ず守るべき「強制」事項です。

お願い

- 本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機の故障による代替品の貸出は当社では一切行っておりません。

免責事項について

- ◆ 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

取り扱い上のご注意①

警告

	高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。故障や火災の原因となります。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。
	自動車などでご使用の場合は、運転中に液晶画面を絶対に見ないでください。交通事故の原因になります。
	液晶パネル部に強い衝撃を与えないでください。液晶パネル部が強い衝撃により破損すると、内部の液体（液晶）が漏れる場合があります。このような場合、液体を口にした、吸い込んだり、皮膚に付いたりしないようご注意ください。ケガや火傷の原因となります。万一、目や口に入った場合は、ただちに洗い流してください。
	次のような場合はすぐに使用を中止してください。 ・本製品を落としたりして破損した場合。 ・本製品や本製品に取り付けた乾電池、給電用USBケーブルから煙が出ている場合。 ・本製品や本製品に取り付けた乾電池、給電用USBケーブルから異臭がする場合。 ・本製品や本製品に取り付けた乾電池、給電用USBケーブルが異常に発熱している場合。 使用を中止したら、本製品から乾電池・給電用USBケーブルを取り外し、サポートセンターへお問い合わせください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、アンテナや電源端子には絶対に触れないでください。感電の原因になります。
	異物を入れないでください。コネクタの差し込み口などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちにご使用を中止し、A.I.Dサポートセンターにご相談ください。
 	分解しないでください。自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
 	水場で使用しないでください。浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気が多い地下室、水泳プールの近傍やほごりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって感電や火災の原因になります
	濡れた手で触らないでください。本製品を濡れた手で触ると、感電や故障の原因となります。

取り扱い上のご注意②

⚠ 警告

	本製品や梱包用ポリ袋、乾電池などを小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。 機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。
	日本国以外では使用しないでください。 この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると感電や火災の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。
	本製品のLEDランプを直視しないでください。 LEDランプの光線が直接目にあたると、視力障害を及ぼす恐れがありますので、直視しないようにしてください。
	装置の上に物を置かないでください。 本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。
	揮発性の液体の近くの使用は避けてください。 マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。

⚠ 注意

	本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けてください。
	給電用USBケーブルは必ず伸ばした状態で使用してください。 束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。
	ご使用にならないときは乾電池、給電用USBケーブルを取り外しておいてください。 本製品を長期間使用しない場合は、乾電池と給電用USBケーブルを取り外しておいてください。
	本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。
	静電気対策をしてください。 本製品には静電気に弱い部品があります。本製品を取り扱う前に、壁や扉に触れるなどして体内の静電気を放電しておいてください。また、本製品の不要な部分にはなるべく触れないでください。

取り扱い上のご注意③

◎液晶パネルのドット欠けについて

- ・液晶は高精度技術で製造されていますが、画素欠けや常時点灯する画素があります。
- ・液晶パネル上に黒点（点灯しない点）または白点（点灯したままの点）等のドット欠けが見られる場合がありますが、これは液晶パネルの製造上、回避できない現象であり、欠陥品ではありません。このようなドット欠けにつきましては返品や修理の対象外となります。予めご了承ください。

◎液晶パネルについて

- ・寒い所でご使用になると、画面が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりする場合がありますが故障ではありません。温度が上がるに従って現象がなくなっていきます。
- ・静止画像などを長時間映したままにしておくと、残像が発生する場合がありますが時間が経つと元に戻ります。
- ・使用中に画面と本体があたたかくなりますが故障ではありません。

◎アンテナについて

- ・雷が鳴り出したら、アンテナに触れないでください。感電の原因となります。
- 野外でご使用の際、雷が鳴り出したら、アンテナをたたんで安全な場所に避難してください。

◎LEDライトについて

- ・LEDライトを直視したり、目に向けて照らさないでください。目を傷める恐れがあります。

◎乾電池について

- ・下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液漏れや破裂の恐れがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

①⊕⊖を正しく入れてください。

②充電電池は使用しないでください。また、本体での充電電池の充電はできません。

③幼児の手の届かないところに保管してください。

使用場所

- ◎下記のような場所では使わないでください。

機械や電池の品質が確保されなくなり、製品本来の仕様を満たせなくなることがあります。

また、本商品は業務用ではありません。

- ・温度が+50℃(50度)以上になる所や直射日光のあたる屋外や車内のダッシュボード及び暖房器具などの熱風や火気に近い所。()
- ・温度が-10℃(永点下10度)以下になる場所。
- ・塵、埃の多い所。振動のある所。不安定な所。
- ・テレビ、スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
- ・浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加温器の蒸気が直接当たるような所。
- ・工場、台所など多くの油を使用する所。

取り扱い上のご注意④

■内蔵バッテリーに関する注意



内蔵されているバッテリーは充電式電池で貴重な資源です。

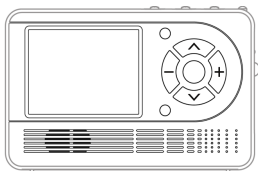
再利用しますので、廃棄しないでください。

不要になった本製品はサポートセンターまたは販売店及びリサイクル協力店へお問い合わせください。

- ・ お買い上げ時は、内蔵バッテリーが十分に充電されていません。充電した後にご使用ください。
- ・ 内蔵バッテリーへの充電が少ない場合は、製品の電源が入らない場合もあります。その際は、ACアダプターより充電後ご使用ください。
- ・ 内蔵バッテリーに充電した後でもご使用にならない場合は、自然放電し使用時間が短くなります。
- ・ 内蔵バッテリーは、消耗品です。繰り返しの充電によりバッテリーが消耗し使用時間も短くなります。
- ・ 内蔵バッテリーに充電しても使用時間が短くなった場合は、バッテリーの寿命（経年劣化）が考えられます。
- ・ 内蔵バッテリーは、有償交換可能です。交換の場合は、必ずサポートセンターへお問い合わせください。
- ・ 内蔵バッテリーのみでの長時間使用は出来ません。通常使用や長時間使用は、ACアダプターをご使用ください。
- ・ 内蔵バッテリーのみでの使用時に画面の明るさや音量調整など頻繁に行うと使用時間が極端に短くなります。
- ・ 内蔵バッテリーが入っている本製品を直射日光が当たる場所や炎天下の室内など高温になる場所に放置しないでください。バッテリーの膨張、漏液、発熱、破損、発火の原因になる恐れがあります。
- ・ 内蔵バッテリーの漏液、異臭が発生した場合は、直ちにご使用を中止してください。また、漏液した電解液には絶対に触れないでください。
- ・ 内蔵バッテリー充電中、本体裏面が熱くなる場合がありますが製品の異常ではありません。
- ・ 内蔵バッテリーの使用時間は、使用環境やバッテリーの劣化度により異なります。

付属品の内容

- 以下のものが付属されていることをご確認ください。

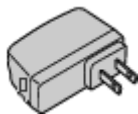


◇ 本体



◇ USBケーブル

*本機充電のみでお使いください。



◇ ACアダプター



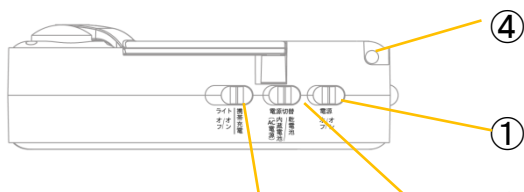
◇ イヤホン



◇ 取扱説明書
(保証書付き)

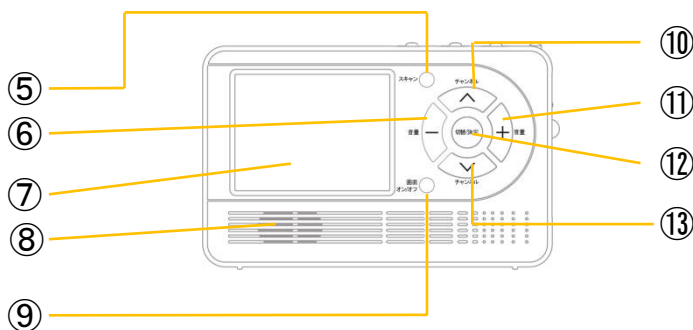
本体各部の名称①

●製品上面



- ①電源スイッチ
- ②LEDライト オン/オフ/携帯充電
- ③電源切替 乾電池/内蔵充電電池
- ④アンテナ（ワンセグとFMラジオ共用アンテナ）

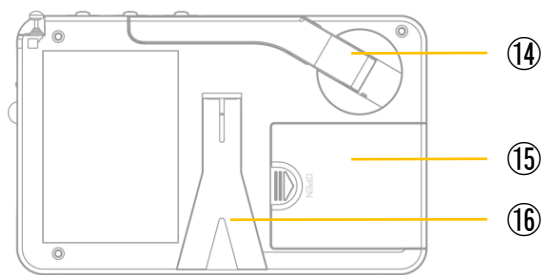
●製品前面



- ⑤スキャンボタン
- ⑥音量下ボタン
- ⑦液晶画面
- ⑧スピーカー
- ⑨液晶画面 オン/オフ
- ⑩チャンネル上ボタン
- ⑪音量上ボタン
- ⑫切替/決定ボタン
- ⑬チャンネル下ボタン

本体各部の名称②

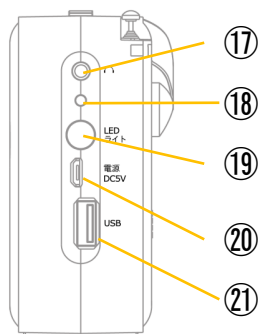
製品背面



- ⑭充電用手回しハンドル
- ⑮電池カバー（単4形乾電池4本）
- ⑯スタンド

製品側面

- ⑰イヤホン端子
- ⑱充電ランプ
- ⑲LEDライト
- ⑳電源端子
- ㉑USB（充電用）端子



本機の特徴

- ・ 緊急時や災害時、携帯用ラジオとして役立ちます。
- ・ 手回しハンドルを回して発電し、内蔵充電電池に充電して使えます。
- ・ 単4形乾電池（別売り）を4本入れて使えます。
（乾電池では携帯電話への充電はできません）
- ・ AM/FMラジオが受信できます。
- ・ ワンセグテレビが受信できます。
- ・ 暗いところでもLEDライトで明るく照らす事ができます。
- ・ イヤホンが使えます。

お手入れの仕方

- ・ やわらかい布でよごれを軽く拭き取ってください。
- ・ よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤で拭き取り乾いた布で仕上げてください。
- ・ ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、本体に殺虫剤などのものをかけないでください。

電源状態について

- ACアダプター、または乾電池のどちらで給電しているかが表示されます。
また、電池残量も表示されます。

	ACアダプター接続充電中の表示
	乾電池と内蔵バッテリー使用中の表示
	バッテリー残量がありません。 充電してください。 * この表示は 【メッセージとして表示されます。】

電源の準備(手回しで充電し使用する。)

手回しで充電する。

充電用手回しハンドルを回すと本機に内蔵されたバッテリーに充電され、その電源で本機を動作させることができます。

1. 充電用手回しハンドルを引き出す。

①充電用手回しハンドルを引き起こします。

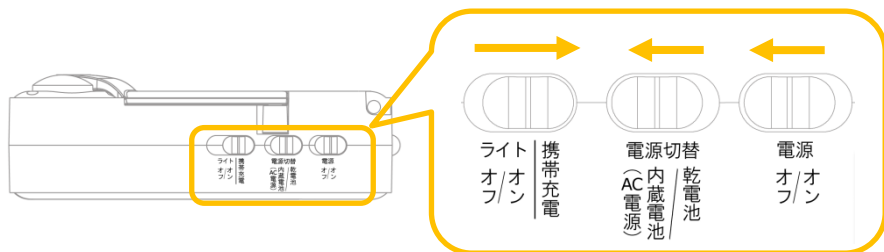
②充電用手回しハンドルを回して充電します。

・充電用手回しハンドルは左右どちらでも回せます。

ご注意

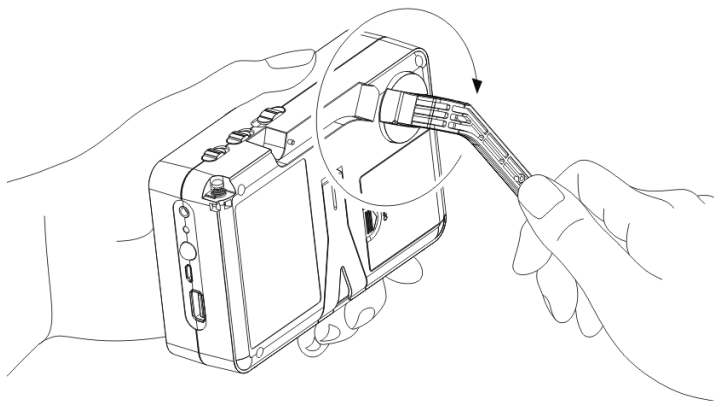
* 充電用手回しハンドルを回す際は、LEDライトのスイッチを「オフ」にしてください。

* 各スイッチ位置を「携帯充電」、「内蔵電池」、「電源をオフ」の位置にしてください。



使用時

●手回し方向の例



単4形乾電池（別売）で使う

電池カバーを矢印の方向にスライドして開け、乾電池の⊕、⊖を確かめて正しく入れてください。

1. 本体背面の電池カバーを取り外す際は矢印の方向にスライドさせて、カバーを取り外してください。

① 乾電池の⊕、⊖の向きを確認し、間違えないように入れてください。

② 電池カバーをカチッと音がするまではめ込みます。

（引っ掛け部分が折れないように取り扱いにはご注意ください。）

ご注意

* 乾電池を使って内蔵充電電池に充電できません。

* 本機では乾電池に充電できません。

* 本機の性能を保つために、電池カバーが完全に閉まり、ロックされていることを確認してください。

* 本機に乾電池を入れたまま長時間保管しないでください。

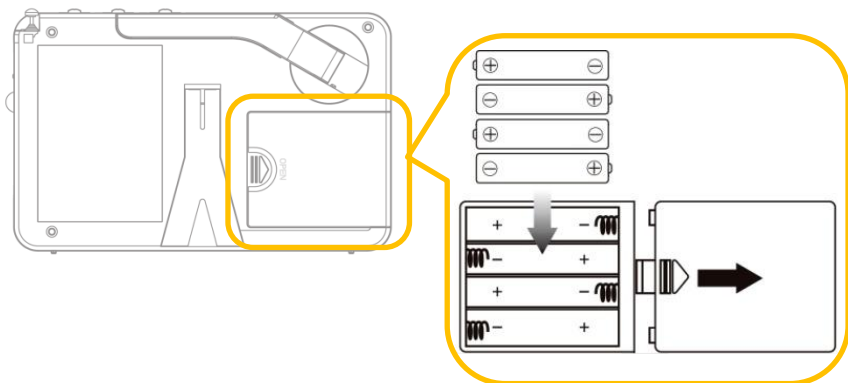
乾電池の液漏れにより本機の故障の原因となります。

乾電池は取り外して保管してください。

* 乾電池を交換する場合は、4本すべて新しいものと交換してください。

* 乾電池では携帯電話への充電はできません。

* アルカリ乾電池を使用してください。



ACアダプターで使う

ACアダプターでのご使用は

1. 付属のACアダプターとUSBケーブルを接続します。
2. 本体の電源端子に「1」で接続したケーブルのmicroUSBを差し込みます。
充電ランプが点灯します。

*(充電ランプはすぐに点灯しない場合があります。予めご了承ください。)

① USBケーブルをパソコンなどに接続して充電することもできます。

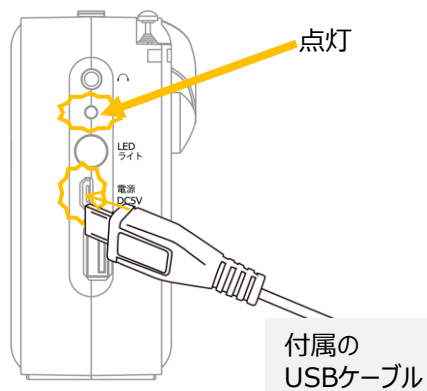
② 市販のスマートフォン用充電器もご使用できます。

(ただし、本体差し込み側microUSB端子のみに限ります。)

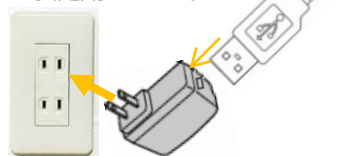
ご注意

* ACアダプター接続時は、電源スイッチを「内蔵電池」側にしてお使いください。
「乾電池」側ではご使用はできません。

* ACアダプターを接続してAMラジオを聴く場合は、多少ノイズが入りますが
故障ではございません。予めご了承ください。



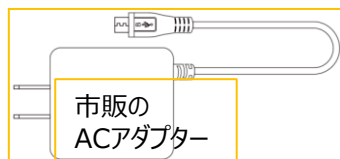
家庭用コンセント



家庭用コンセント

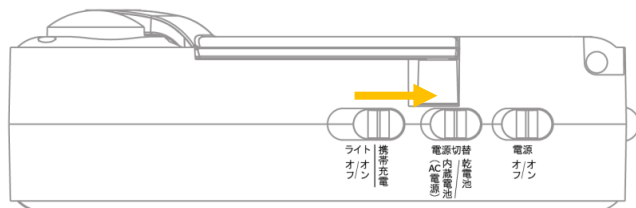


ACアダプターのmicroUSB

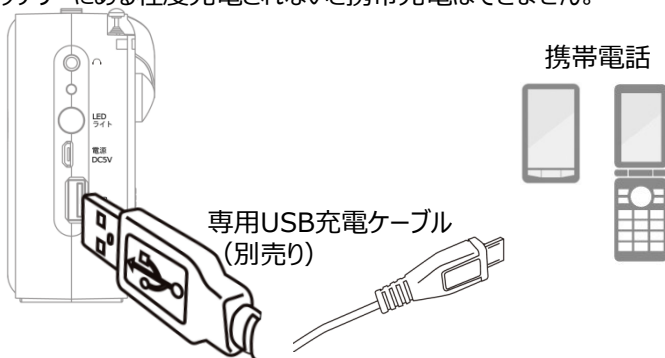


携帯電話を充電する（スマートフォンを含む）

- ①スイッチを「携帯充電」側に合わせてください。
- ②お手持ちの携帯電話のUSB充電ケーブルをUSB端子に接続してください。



- * 充電時の電源切替スイッチは「乾電池」、「内蔵電池」どちらに切り替えても内蔵電池からの充電のみとなります。携帯（スマートフォンを含む）の充電については、乾電池はご使用できません。
- * 携帯機種（スマートフォンを含む）によっては、充電できない場合もあります。予めご了承ください。
- * 携帯機種（スマートフォンを含む）によっては、別途充電用USBケーブルが必要になる場合があります。事前に接続する機器に対応したUSBケーブルをご用意ください。又は、量販店などでご確認の上買い求めください。
- * タブレットPC(iPod、iPadなどを含む)など充電容量が大きい機器には充電できません。
- * 完全放電された携帯電話への充電はできません。
- * 充電時間は機種や使用状態などにより異なります。
- * ワンセグテレビ及びラジオ機能を使用しながら携帯充電はできません。
- * 内蔵バッテリーにある程度充電されないと携帯充電はできません。

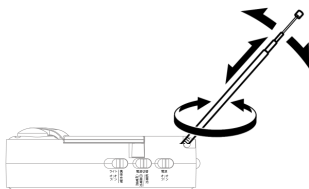


基本操作【ワンセグテレビ】①

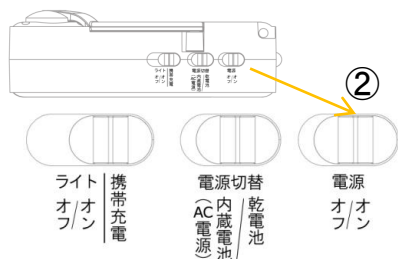
テレビを視聴する（はじめて視聴する場合）

本製品をはじめて使用する時や初期化した場合は、以下の手順でチャンネルスキャンをしてください。

1. アンテナを引き伸ばします。



2. 電源スイッチを「オン」側にして電源を入れます。起動画面が表示されます。



3. ワンセグテレビが起動され、自動的にチャンネルスキャンを開始します。
4. チャンネルスキャンが完了するまでお待ちください。（少し時間がかかります。）
5. 電波の受信感度が悪い場合には場所を変えるなどをして、手動でチャンネルスキャンを行ってください。（18ページをご参照ください）
スキャン時には各ボタンは動作しません。



ワンセグTV起動画面



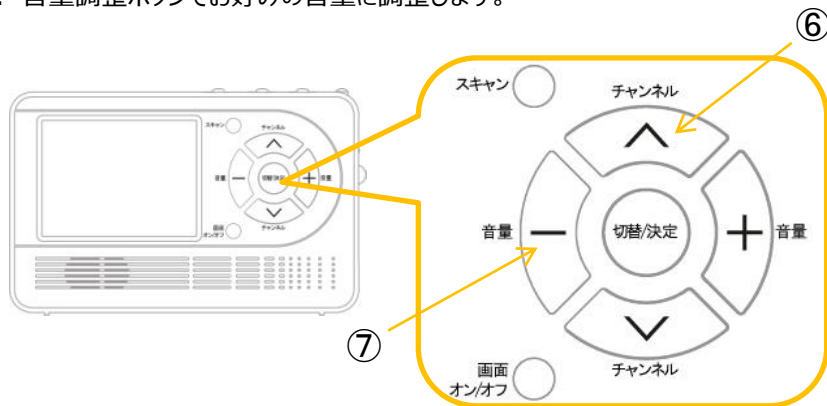
スキャン中の画面



スキャン完了後の
放送画面

基本操作【ワンセグテレビ】②

6. スキャン完了後、チャンネルボタンでご覧になりたいチャンネルを選択してください。
7. 音量調整ボタンで好みの音量に調整します。



ご注意

- * ACアダプター接続時は、電源切替スイッチを「内蔵電池」にしてお使いください。「乾電池」側にしないでください。
- * 「乾電池」使用時には、本機のなかに「乾電池」が入っていることをご確認ください。乾電池に残量がないと本機の起動およびテレビ視聴ができません。

ワンセグ画面の表示内容

チャンネル・音量の調整を行っている時に以下のようなメニューが表示されます。チャンネルや受信状態、電源状態が分かるようになります。



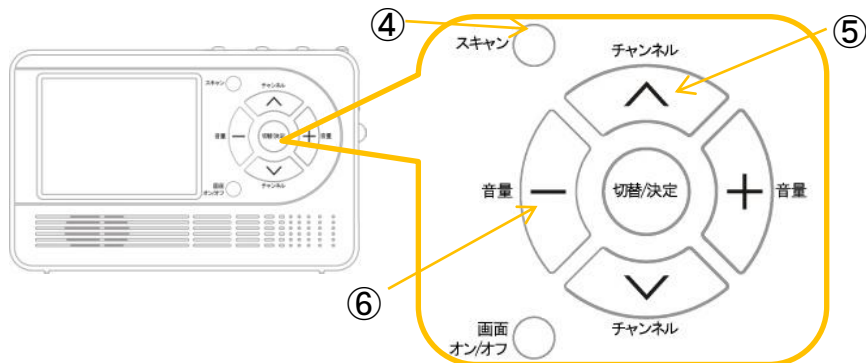
基本操作【ワンセグテレビ】③

チャンネルスキャン方法

一度チャンネルスキャンをするとチャンネル情報が保存され、チャンネルボタンの上下で選局ができるようになります。

視聴地域が変わる場合や電波状況が悪く前回のスキャンが受信できない場合は、再度チャンネルスキャンを行ってください。

1. アンテナを引き伸ばします。
2. 電源スイッチを「オン」側にして電源を入れます。
3. ワンセグテレビが起動されます。
4. お住まいの地域のチャンネルスキャンを行います。スキャンボタンを2～3秒長押しします。スキャンが完了するまでお待ちください。(お時間がかかります。)
電波の受信感度が悪い場合には場所を変えてお試しください。
スキャン時には各ボタンは動作しません。



5. スキャン完了後、チャンネルボタンでご覧になりたいチャンネルを選択してください。
6. 音量調整ボタンで好みの音量に調整します。



スキャン中の画面



スキャン完了後の放送画面

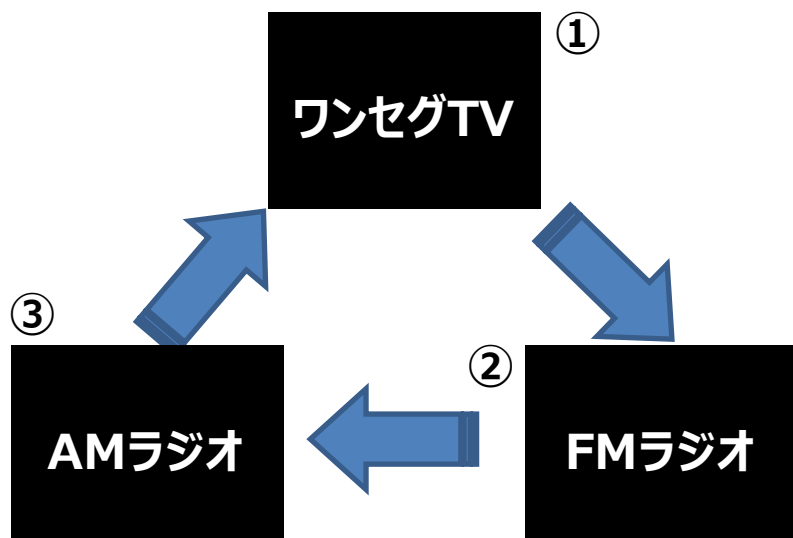
ワンセグ受信時の注意

- ▶ 受信電波が弱いときには別の場所でチャンネルをスキャンしてください。また、チャンネルスキャン後に別の場所に移動すると電波を受信できない場合もございます。
- ▶ ワンセグは受信状況が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音声途切れたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- ▶ ご使用場所や環境によっては、携帯電話などのワンセグ視聴ができて本製品では電波を受信できない場合もございます。その場合、場所を移動する、アンテナの角度や方向を調整するなどお試しください。
- ▶ 手動でチャンネルを設定することはできません。
- ▶ EPG情報、双方向サービス、連動データ放送は対応しておりません。
- ▶ 二重音声は対応しておりません。そのため、放送時間によって音声が小さくなったり、聞こえない場合があります。二重音声放送が終わると正常に戻ります。
- ▶ スキャン後、全ての番組が受信されるわけではありません。
本体の受信状況により、一部番組のみ受信されない場合があります。
電波状況のよい場所に移動し再度スキャンを行ってください。

モード切替

「切替/決定」ボタンでモードが切り替わります。

「ワンセグTV」→「FMラジオ」→「AMラジオ」、このような順番でモードが切り替わります。



ご注意

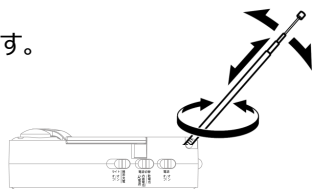
- * 一度電源を切ると「ワンセグTV」から始まります。「FMラジオ」および「AMラジオ」をお聴きなる場合は切替を行い選択してください。順番は①→②→③となります。

基本操作【FM・AMラジオ】①

FM・AMラジオを聴く（はじめて使用する場合）

はじめて使用する場合や使用する場所などが変わった場合には、以下の手順で聴取可能なチャンネルのスキャンをしてください。（この操作はFMラジオ、AMラジオ同様の操作となります。）

1. アンテナを引き伸ばします。

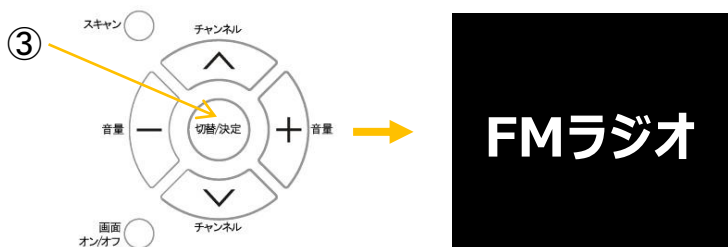


2. 電源スイッチを「オン」側にして電源を入ると、最初に「ワンセグTV」画面が表示されます。



3. 本機が起動しワンセグテレビが映ったら、「切替/決定」ボタンを押して「FMラジオ」または「AMラジオ」に切り替えます。

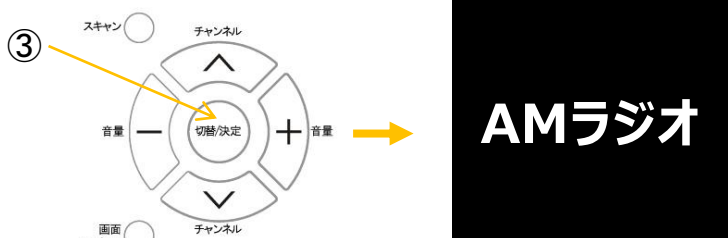
「FMラジオ」の場合



切り替え時の表示

基本操作【FM・AMラジオ】②

「AMラジオ」の場合



切り替え時の表示

4. スキャンボタンを2～3秒長押しすると「Auto」と表示され自動でチャンネルスキャンします。＊スキャンが完了するまでお待ちください。
完了後、FMラジオ（AMラジオ）の受信チャンネルが保存されます。
ラジオの受信チャンネルが少ない場合は、アンテナを調整し、もう一度スキャンを行います。スキャンする際、受信状況をよくするために、画面が一時的に消えます。
スキャン完了後、画面が表示されます。

「FMラジオ」の場合



オートサーチを行います。
画面が消えますので、
しばらくお待ちください。



スキャン完了後の画面

基本操作【FM・AMラジオ】③

「AMラジオ」の場合

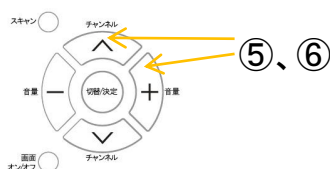


オートサーチを行います。
画面が消えますので、
しばらくお待ちください。



スキャン完了後の画面

5. 音量調整ボタンでお好みの音量に調整します。
6. 「チャンネル」ボタンでお好みの周波数を選択してお聴きください。



ご注意

- * ACアダプター接続時には、電源切替スイッチを「内蔵電池」側にお使いください。「乾電池」側にしないでください。
- * 「乾電池」使用時には、本機のなかに「乾電池」が入っていることをご確認ください。乾電池に残量がないと本機の起動およびテレビ視聴ができません。
- * ACアダプターを使用する場合、ACアダプターのグラウンドにより雑音が入り聞こえないことがあります。その場合はACアダプターで本体を充電し、充電完了後、ACアダプターを外してご使用をお試しください。

基本操作【FM・AMラジオ】④

チャンネルスキャン済の場合

一度チャンネルをスキャンすると、チャンネル情報が保存され、チャンネルボタンの上下で選局ができるようになります。お聴きになりたい放送周波数がない場合は、場所変更及びアンテナを調整して頂きもう一度「スキャン」を行ってください。

Auto「スキャン」を行ってもチャンネルが登録されなかった場合は、手動「Manual」でチャンネル設定を行います。(手動「Manual」設定では、既に保存されているチャンネルがあるためCH番号が変更となります。)

手動「Manual」の操作方法

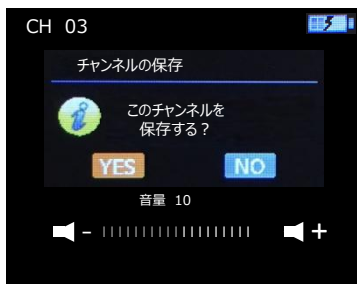
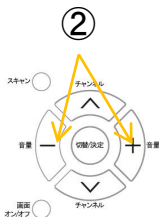
マニュアル（手動）設定

1. 保存されたチャンネルの中から聴きになりたい放送チャンネルの周波数の近いところまでチャンネルを移動します。

次に、「スキャン」ボタンを短く1回押すと、「Manual」と表示されます。



2. 「音量」ボタンを押して周波数を調整します。保存をしたい周波数で「切替/決定」ボタンを押すと記憶されます。もう一度「スキャン」ボタンを押すと「Manual」の表示が消え保存が完了します。



保存したい周波数で「切替/決定」



保存完了

基本操作【FM・AMラジオ】⑤

不要なチャンネルが登録されている場合

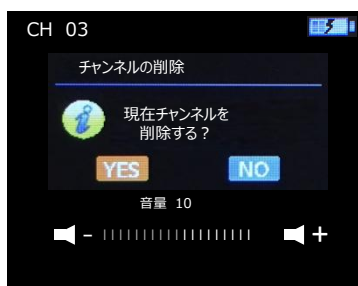
チャンネルスキャンをすると、チャンネル情報を保存します。

不要なチャンネルが登録されている場合は、そのチャンネルを削除することができます。

削除方法

チャンネル削除

1. 削除したいチャンネルを探します。「切替/決定」ボタンを約2～3秒押すと「現在チャンネルを削除する」メニューが表示されます。



2. 音量ボタンを操作して「YES」を選びます。その後、「切替/決定」ボタンを押すと削除されます。



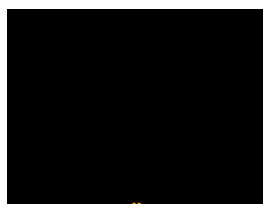
基本操作【FM・AMラジオ】⑥

◎ FMラジオ、AMラジオ使用時のご注意

「FMラジオ」と「AMラジオ」を【スキャン】する際、液晶画面が一時的に消えます。スキャンが完了すると液晶画面が表示されるようになります。



液晶画面が一時的に消えます。



スキャン完了後の
AMラジオの表示例



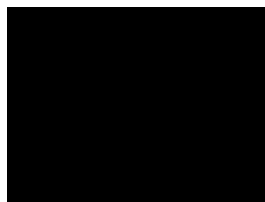
スキャン完了後の
FMラジオの表示例

基本操作【FM・AMラジオ】⑦

◎ FMラジオ、AMラジオ使用時のスリープモードについてのご注意

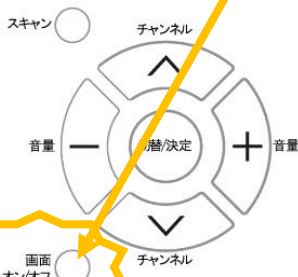
ボタン操作などがされずに約30秒間が経過すると、自動的に液晶画面が消えてスリープモードに切り替わります。スリープモード時は、全ての操作が行えません。「画面オン/オフ」ボタンを1回押すと、液晶画面が表示され通常モードに切り替わり、全ての操作を行うことができます。

スリープモード



液晶画面が消えている。

押すと通常モードに切り替わります。
(液晶画面が表示されるようになります。)



AMラジオの通常モード



FMラジオの通常モード

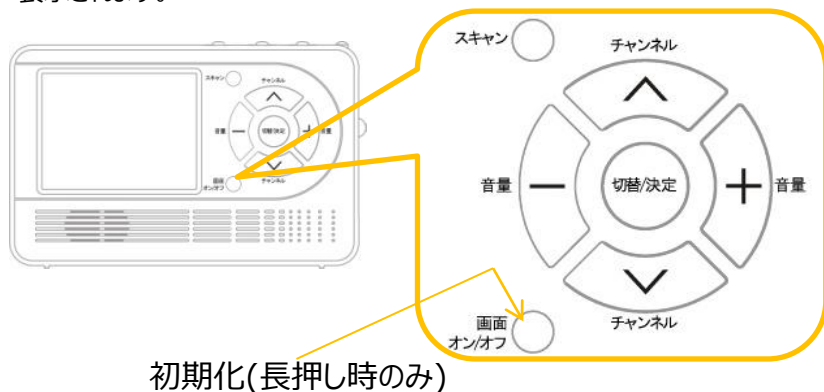
製品の初期化

初期化したい場合

製品を初期化すると、保存されているチャンネルは全て削除されます。復元できません。「ワンセグ」、「FMラジオ」、「AMラジオ」どのモードからも初期化できます。

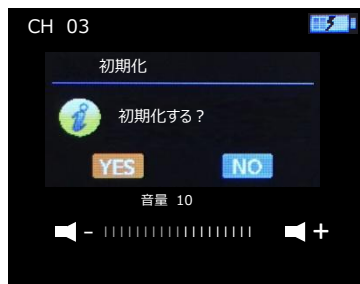
初期化方法

1. 「画面オン/オフ」ボタンを約 2 ～ 3 秒ほど押すと「初期化」画面が表示されます。



初期化(長押し時のみ)

2. 「初期化」画面が表示されたら、「YES」を選んで「切替/決定」ボタンを押してください。しばらく待ちますと初期化されます。
初期化後、電源スイッチを入れ直すことで立ち上がります。



【AM・FMラジオ】の受信について

受信感度の調節

受信感度が最も良くなるように本体とアンテナの向きを調節してください。

「建物の中で聞くには」

建物の中などは電波が弱く、うまく受信することができない場合があります。

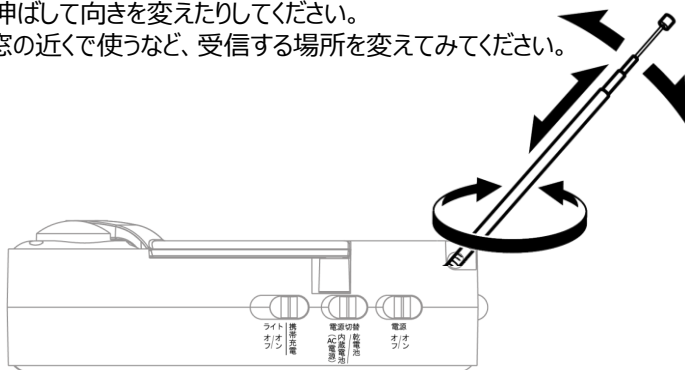
このような場合は、本体を外に向いた窓側に近づけアンテナを調節し、

再度チャンネルスキャンをするか、手動で放送局を設定してください。

FM放送

アンテナを伸ばして向きを変えたりしてください。

室内では窓の近くで使うなど、受信する場所を変えてみてください。



AM放送

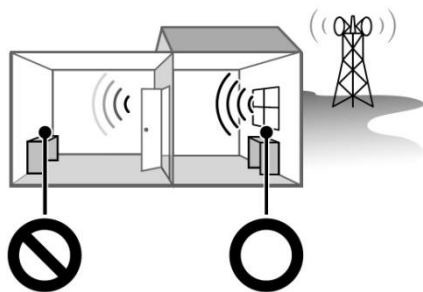
アンテナは本体に内蔵されております。

受信状態の良い本体の向きを探してください。

それでも、はっきり聞こえない時は、

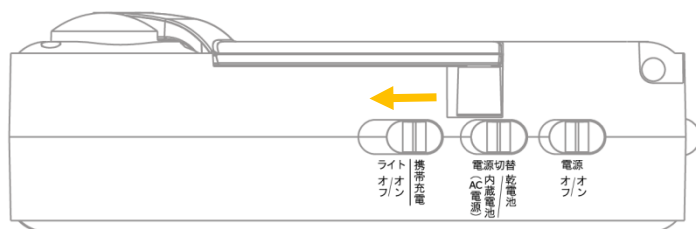
室内では外に向いた窓側のそばで使うなど、

受信する場所を変えてみてください。

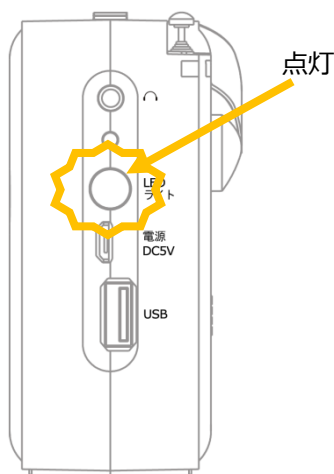


LEDライトの点灯方法

- ◎ スイッチを「ライト オン」側に合わせてください。ライトが点灯します。
(スイッチ位置は中央となります。)



- * 内蔵バッテリーの充電がない場合や乾電池の残量がない場合はLEDライトが点灯しません。乾電池などを確認してください。



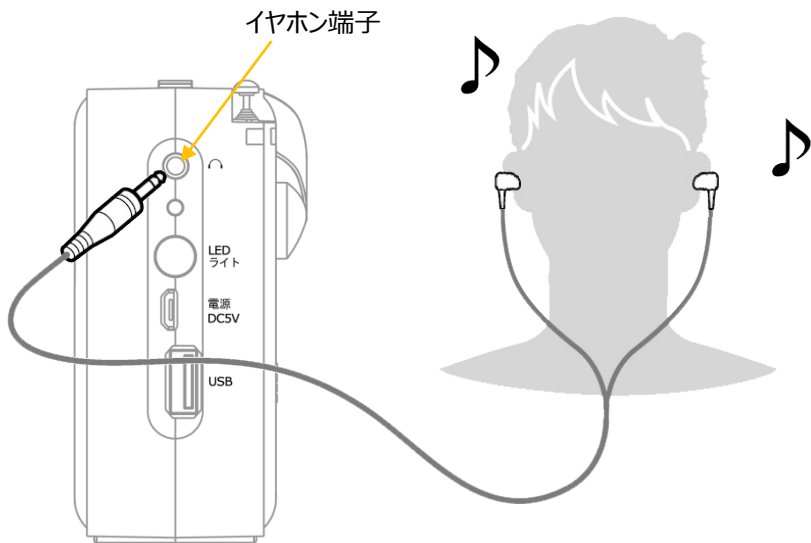
イヤホンで聴くには

イヤホンを使用する

1. 付属のイヤホンを用意します。
2. 本体のイヤホン端子に差し込みます。

ご注意

- * 音量にご注意ください。お好みの音量に調整してお使いください。
- * 音声はモノラル出力となります。
ステレオイヤホン使用時は左右同じ音声が聞こえます。
ノイズキャンセリング機能を搭載するヘッドホンには対応していません。
- * 3極イヤホンは対応していません。
(iPhone/Android Phone用のイヤホンには対応しておりません。)



故障かな？と思った時は

状況を確認し、下記をご参考ください。

解決しない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

お困りの状況 (症状)	ご確認していただき、行っていただく対応
スイッチを入れても電源が入らない。	・「電源切替」スイッチは正しくセットされていますか？ →「乾電池」をご使用になる場合は「乾電池」に、内蔵バッテリー使用時には「内蔵電池」に合わせてください。 ・「内蔵電池」でご使用の場合、十分に充電されていますか？ → ACアダプターで約4時間ほど充電してください。 手回し充電をご利用の場合、約1時間ほど手回し充電をした後、電源を入れてください。
充電できない。 充電をしても電池の持続時間が短い。	・初めての充電や長時間未使用後の充電ではありませんか？ →初めての充電や長時間未使用だったときの充電では、内蔵バッテリーの持続時間が短いことがあります。何度か使用すると戻ります。 ・内蔵バッテリーは消耗品ですので経年劣化します。徐々に使用可能時間が短くなります。
ワンセグ映像が映らない。	・ご使用されている場所の電波状況は十分ですか？ ・アンテナは調整していますか？ → 電波状況などを確認してください。 ロッドアンテナの長さや向きを調整してください。
手回し充電をしたのに動かない。	・「電源切替」スイッチが「乾電池」に設定されていませんか？ →「内蔵電池」に切り替えて改めて充電させてください。
乾電池を入れたのに動かない。	・「電源切替」スイッチが「内蔵電池」に設定されていませんか？ →「乾電池」に切り替えてください。

故障かな？と思った時は

お困りの状況 (症状)	ご確認していただき、行っていただく対応
音が出ない。	・ 音量レベルが下がっていませんか？ 充電量が低下していませんか？ 電池が消耗していませんか？ → 音量を調整してください。手回しハンドルを回して充電してください。新しいアルカリ乾電池と交換してください。
雑音が多く聞きづらい。	・ 電源雑音の影響を受けている。周辺にテレビや電気器具などはありませんか？ → 本機を雑音源から離す。テレビなどの電源を消す。AMラジオの場合は本機の向きを調整してください。FMラジオの場合は、ロッドアンテナの長さや向きを変えて調整してください。
液晶画面がチラチラする。	・ 電池切れの現象ですか？ → ACアダプターを繋いで充電してください。乾電池の場合は、新しいものと交換してください。4本すべてを交換してください。

*長時間連続して使用すると、本体一部が多少熱くなることがありますが故障ではありません。

製品仕様

製品型番			RAD-1SFAM
液晶画面			3.2インチ
受信周波数	ワンセグ	UHF 470MHz ~ 770MHz	
	FMラジオ	76MHz ~ 108MHz	
	AMラジオ	531kHz ~ 1710kHz	
アンテナタイプ	ワンセグ、FMラジオ	ロッドアンテナ	
	AMラジオ	フェライトバーアンテナ（本体内部蔵）	
電源	本体	入力：DC5V 1A	
	ACアダプター	入力：AC100V、出力：DC5V 1A	
	乾電池	単4形アルカリ乾電池×4本（別売）	
	内蔵バッテリー	リチウムイオン電池（2400mAh）	
スピーカー			1W1個
製品寸法			約146×92×41mm
本体重量			約338g（乾電池を含まず）
環境条件	動作時	温度	0℃ ~ 40℃
	保管時	温度	-10℃ ~ 50℃
端子	イヤホン	3.5mmステレオ端子	
	携帯充電用	USB端子	
付属品			ACアダプター、USBケーブル、イヤホン、保証書付取扱説明書

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。

製品仕様【使用時間について】

内蔵バッテリー (リチウムイオン電池)	ワンセグ	約 5時間 約 7時間 (音声のみ)
	FMラジオ	約 6時間 約 40時間 (音声のみ)
	AMラジオ	約 6時間 約 40時間 (音声のみ)
乾電池	ワンセグ	約 2時間 約 3時間 (音声のみ)
	FMラジオ	約 2時間30分 約 16時間 (音声のみ)
	AMラジオ	約 2時間30分 約 16時間 (音声のみ)
手回し 1分間に120回転を 10分間回して計算	ワンセグ	約 5分 約 7分 (音声のみ)
	FMラジオ	約 6分 約 40分 (音声のみ)
	AMラジオ	約 6分 約 40分 (音声のみ)

弊社テスト基準となります。使用環境により使用時間は異なります。
音量は10となります。

保証規定

1. 保証期間

当社の保証期間は、ご購入日から1年となります。

ただし、付属品などの消耗品は保証の対象となりません。

本体は保証期間内であれば、ご購入頂いた製品の修理を無償で行います。

保証を受ける場合は、ご購入日が証明できる書類（レシート、販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限ります。）と一緒に保証書をご提示ください。

*ご購入時の宅配業者の送り状には配達日や購入店が印字されております。

大切に保管してください。

これらの提示がない場合は、無償保証期間内であっても有償修理となりますことを予めご了承ください。

2. 保証期間内外を問わず、修理依頼の送料に関しましてはお客様のご負担となります。

3. 本製品のご使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことを予めご了承ください。

4. お買い上げ後、お客様の不注意による液晶割れ及びワンセグアンテナやFMラジオアンテナの破損に関しましては無償保証対象外となります。

5. 保証書は日本国内でのみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan)

6. 保証の事項：下記のような場合は保証期間内であっても、有償修理の対象となり送料もご負担いただきます。

- 本製品の説明書に記載されている使用方法及び取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損。
- お買い上げ後の輸送落下・振動など、不適切な取扱による事故・故障。
- 火災・水害等不測の天変地異、または異常電圧・指定以外の電源使用等の外部要因に起因する事故・故障。
- 接続先または接続元の機器に起因する事故・故障。
- お買い上げ後のお客様による落下・分解・修理・改造に起因する事故・故障。
- 消耗品の交換。付属品は初期不良のみ保証の対象になります。
- 保証書のご提示がない場合。
- 購入期日を証明できる書類（レシート、販売店証明書など、いずれも販売店が明記されていること）のご提示がない場合。

製品保証書

製品保証書

本書は、本書記載内容で、無償修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、
お買い上げの販売店もしくはサポートセンターまで修理をご依頼ください。

製品名	エコラジTV	販売店名	
保証期間	お買い上げ日から1年間	住所	〒 ()
製造番号	S/N	電話番号	
		FAX番号	
ご購入日	ご購入日が証明できる書類（レシート、販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限り、）と一緒に保証書をご提示ください。		
お客様のお名前			
ご住所	〒 ()		
お電話番号			

お問い合わせ先

販売元：株式会社エイ・アイ・ディー サポートセンター
〒101-0021
東京都千代田区外神田6-2-8 ビジネスプレイス外神田4階
TEL：03-5812-0259 FAX：03-5812-0253
URL：http://www.aidetech.co.jp
Mail：support@aidetech.co.jp
受付時間：午前：10時～12時 午後：13時～18時
月曜日から金曜日（年末年始・GW・土・日・祝日・休日を除く）

- 本製品の使用中に故障が発生した場合は、販売店及びサポートセンターへご連絡ください。
- 本製品に対してご不明な点、お問い合わせ等は、サポートセンターにお問合せください。
- 付属品は、消耗品のため初期不良以外は保証の対象外となります。予めご了承ください。

